

あいち介護サービス大賞 ～介護福祉の未来を拓く先進事例発表会～

1 事業概要

介護サービス事業所での先進的な取組事例を発表・表彰します。

2 事業の目的

要介護者の増加に伴い、介護サービスの必要性はますます高まっており、その中でも「介護サービスの質」が重要視されていますが、これまでは、各事業所で工夫しながら実施されている様々な取組事例も、情報交換する場がないため、質の高い事例があっても他の事業所で生かされることがありませんでした。

そこで、様々な取組を紹介することにより、各事業所で実施可能な先進的な事例を導入することができるようになります。また、優れた事例を表彰することで、介護従事者のモチベーションを高める効果も期待でき、介護の質を向上させるとともに、離職防止に資する効果も期待できます。さらに、介護サービス事業所での優れた取組を発表することで、介護従事者はもちろん、一般住民や介護に携わろうとする学生の関心を喚起することにより、介護の仕事の理解を促進し、介護人材のすそ野の拡大を図ります。

3 第7回あいち介護サービス大賞の実施内容及びスケジュール

(1) 内容

介護サービス事業所から先進的な取組事例を公募し、学識経験者や県職員等により10事例程度を入賞事例として選定します。入賞事例を申込者から会場で発表し、来場者による投票を行い「あいち介護サービス大賞」を決定し、表彰します。

(2) 開催スケジュール（予定）

8月～10月頃	介護サービス事業所での先進的な取り組み事例を公募
11月～12月	学識経験者や県職員等により入選事例選定
4月頃	「あいち介護サービス大賞」開催

4 演題テーマと申し込み

(1) 演題テーマ：サービス向上に関する取り組み

(2) 申し込み：愛知県福祉局高齢福祉課介護保険指定・指導グループホームページにてご案内しますので、ふるってご応募ください。

5 平成30年度第6回あいち介護サービス大賞結果

平成31年2月11日（月・祝）午後0時30分から、吹上ホールにおいて、第5回あいち介護サービス大賞～介護福祉の未来を拓く先進事例発表会～を開催し、応募のありました17事業所の中から、選考委員により選考された8事業所が先進事例を発表しました。来場者の投票の結果、リハスクエア覚王山『主体性を引き出す自立支援～「やりタイム」を通じて～』が、大賞に選ばれました。事業者の皆様におかれましては、発表事例を参考にいただきまして、今後の介護サービスの向上に役立ててください。

また、平成31年4月11日（木）には、入賞者による知事表敬訪問を行いました。